

## 令和4年度 畜産関係新技術発表会開催要領

### 趣 旨

近年における畜産を取り巻く情勢変化を的確に捉え、将来に渡って安定した畜産経営を維持し、消費者に安全で安心な畜産物の供給を推進していくためには、新しい技術開発等の情報収集に加え、効率的かつ実用的な技術革新が強く求められています。

本発表会では、関係機関・関係団体と緊密な連携のもと、道内の試験研究機関等が開発した新技術および研究成果を紹介することにより、速やかな技術の普及と定着を目指します。

なお、本発表会は対面および Zoom ライブ配信で開催いたします。

**主 催** 北海道畜産技術連盟、一般社団法人 北海道酪農畜産協会

**後 援** 北海道農政部、日本農業新聞北海道支所

**開催日時** 令和5年2月17日（金）13：00～17：00

**開催場所** 札幌市北農ビル19階第2・3・4会議室  
（札幌市中央区北4条西1丁目1番地）

**開催方式** 対面および Zoom ライブ配信  
・Zoom での参加は下記の URL あるいは ID・パスコードをご利用ください。

<https://us06web.zoom.us/j/88578283498?pwd=MVU2cVFobVpVT1VTMGE4alowSXJNUT09>

ミーティング ID: 885 7828 3498

パスコード: 085949

**発表課題** 北海道が「令和5普及奨励、普及推進並びに指導参考事項」として決定する畜産関係技術を中心に、特に普及効果が大きいと認められる課題（別紙）

**特別講演** 講師 小笠原英毅 氏  
（北里大学獣医学部附属フィールドサイエンスセンター八雲牧場）  
演題：「有機牛肉生産における課題とこれから（仮題）」

**参加申込み** 別紙参加申込書にご記入の上、FAX または E-mail にて2月10日（金）までにお申込みください。

令和4年度畜産関係新技術発表会

札幌市北農ビル19階

令和5年2月17日13:00~17:00

	課題名(仮題)	所属	発表者
	特別講演:有機牛肉生産における現状と課題	北里大学八雲牧場	小笠原 英毅
1	系統豚維持群の繁殖能力改良と近交係数上昇抑制	畜産試験場	甲田 洋子
2	デノボ脂肪酸を活用した乳牛飼養改善	宗谷農業改良普及センター	藤井 俊哉
3	後志管内のふれあい観光牧場における山羊のヨーネ病防疫	後志家畜保健衛生所	山下 僚太
4	土壌凍結地帯の採草地における高消化性牧草生産技術	酪農試験場	中村 直樹
5	とうもろこしサイレージのルーメン内デンプン消化率の近赤外分析による推定 乾草および低水分牧草サイレージの繊維消化率の近赤外分析による推定	畜産試験場	角谷 芳樹
6	とうもろこし(サイレージ用)新品種候補「北交97号」	北海道農業研究センター	黄川田 智洋

# F A X 送 信 書

<宛先>一般社団法人 北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部  
北海道畜産技術連盟 事務局 (山本)

F A X : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 6 0

令和 年 月 日

## 令和 4 年度畜産関係新技術発表会 (開催日 2/17) 参加申込書

市町村	所 属	役職等	氏 名	対面	Zoom

※対面、Zoom のいずれかに○印を記入してください。

**令和 2 年 2 月 10 日 (金)** までにお申込み下さい。(F A X、E-mail 可)

申込み先 (一社)北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部 山本

F A X : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 6 0

T E L : 0 1 1 - 2 0 9 - 8 5 5 2

E-mail:y\_yamamoto@rakutiku.or.jp